



# BOOK NEWS

## エルゼビアよりブックシリーズのご案内

複数の編集者がチームで担当し、年に最低1冊以上発行されるジャーナルを補完する必須文献です。共通の特性を持つトピックのさまざまな面に重点を置き、ジャーナルより長い記述でテーマを掘り下げ、成熟した研究分野の権威ある情報を集め、手法について参照しやすくまとめています。

ScienceDirect



## Advances in Transport Policy and Planning

ISSN: 2543-0009 2018 年創刊

シリーズエディター: Bert van Wee,

Delft University of Technology, The Netherlands

CiteScore 2021: 3.3 (Scopus)

Impact Factor 2021: N/A



本シリーズは、現代の交通計画や政策の成果を紹介・評価するとともに、交通システムの技術革新や関連する世界的な動向、重要な問題、持続可能性を含む将来のトレンドや影響についての分析など、幅広い側面を扱う初の総合的なレビュー出版物になっています。市場には政策関連の書籍がありますが、トレンド、革新的な政策や計画のコンセプト、評価の視点など、幅広い範囲をカバーするものではありません。国際的かつ学際的な視点から、急速に発展するこの分野のユニークで包括的な洞察と分析を提供し、この分野に関心を持つ大学教員、研究者、学生、政策立案者や業界関係者に最適な一冊です。

## Recent Volumes

2022 年刊行

### Volume 10: Cycling

(サイクリング)

エディター: Eva Heinen, Thomas Götschi

サイクリングに関する政策、実践研究における、現代の重要な側面を取り上げています。近年多くの国や都市でサイクリングのレベルが大幅に向上し、大国地域でインフラ投資が増加しました。さらにここ10年で自転車の技術革新が進み、特に電動アシスト自転車（e-bike）やドックレスの自転車シェアリング方式が台頭してきました。本書はこのようなサイクリングに関する現状を様々な角度から検証しており、計画者（技術者、政策立案者）の自転車に関する規定、自転車利用者（および非利用者）の旅行行動、個人と社会への影響について探求しています。また自転車利用による影響、例えば、排出量、安全面、COVID 流行時の変化などにも焦点をあてています。

### Volume 9: Urban Transport and Land Use Planning: A Synthesis of Global Knowledge

(都市交通と土地利用計画：グローバルな知見の総括)

エディター: Xinyu Jason Cao, Chuan Ding, Jiawen Yang

世界各国での実践と政策を評価しています。今章は TOD と旅行の移動手段に関する研究などの章が含まれています。ラテンアメリカにおける大量輸送への投資と土地利用、TOD のパフォーマンスへの影響、コリドーとネットワーク型 TOD、コンセプトと計画支援ツール、鉄道を中心としたアクセシビリティ、概念・政策・実践・スマートグロースと旅行行動。統合された土地利用交通モデリングにおける進歩、などを含みます。

## 2021 年刊行

### Volume 8: Social Issues in Transport Planning

(交通計画における社会的課題)

エディター: Rafael H.M. Pereira, Geneviève Boisjoly

本書は世界各国の成功した実践例と失敗した政策を評価しています。「人種の異なる移動行動のルーツ」、「交通弱者と自動車依存：ヨーロッパの視点」、「アクセシビリティ、社会的・空間的不平等、社会的排除の関心の明確化：ラテンアメリカのフレームワーク」、「公共交通機関の顧客満足度データの収集と分析手法の評価」、「交通計画のための革新的なフィールド調査方法論」など 10 章から構成されています。

### Volume 7: New Methods, Reflections and Application Domains in Transport Appraisal

(交通評価の新しい方法、考察と応用領域)

Editor: Niek Mouter

交通の公平性の評価、参加型価値評価、交通政策・計画・プロジェクトの持続可能性評価、審議型評価、公共交通プロジェクトの評価、自転車・歩行者プロジェクトの評価、貨物プロジェクトの評価、また評価方法に関する研究課題などの章を新たに追加しました。

## 2020 年刊行

### Volume 6: Standard Transport Appraisal Methods

(標準的な交通評価方法)

エディター: Niek Mouter

交通モデル、費用対効果分析、移動時間短縮と信頼性の関連、広域経済的利益、ベスト・ワースト方法、参加型価値評価、事後評価、持続可能性評価、意思決定支援システム、評価に関する批判、途上国における評価方法、評価方法に関する研究課題など多くの章が含まれています。

### Volume 5: Policy Implications of Autonomous Vehicles

(自動運転車の政策的意義)

エディター: Dimitris Milakis, Nikolas Thomopoulos, Bert van Wee

自動運転車に対する政策を体系的に検討し、政策立案と研究のための道筋について論じています。(a)交通の流れ、人間と自動運転バスシステムの相互作用、サイバーセキュリティの安全性、認証と監査、(b)二酸化炭素排出とエネルギー、健康と福祉、データ管理と保護、倫理、ガバナンスに対する自動運転車の関連性、(c)海事産業と都市配送に対する自動運転車の影響、(d)総括と結論、これらを含む 13 章で構成されています。

## 2019 年刊行

### Volume 4: The Sharing Economy and The Relevance for Transport

(シェアリングエコノミーと交通の関連性)

エディター: Elliot Fishman

シェアリングエコノミーにおける車と都市、シェアリングエコノミーにおける公共交通の未来、リアルタイムでの車の共有と乗り物のシェア：自動運転車の可能性、今後の駐車場の在り方、カーシェアの影響と未来、バイクシェアなど、さまざまな章が掲載されています。

### Volume 3: The Evolving Impacts of ICT on Activities and Travel Behavior

(進化する ICT の社会と移動手段への影響)

エディター: Eran Ben-Elia

この巻では、災害に強い移動手段の選択肢、移動時間の過去・現在・未来、需要予測と交通管理における交通と通信の交点、MaaS を取り入れた国際旅程計画システム、モバイルインターネット利用と移動手段に関する実証分析などを取り上げています。

出版時期及び価格につきましては、予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。  
本製品はリバースチャージ方式による消費税課税対象品です。

内容に関するご照会、資料のご請求は下記へご用命ください。

エルゼビア・ジャパン株式会社 〒106-0044 東京都港区東麻布 1-9-15 東麻布 1 丁目ビル 4 階

Research Solutions Tel: 03-5561-5034 E-mail: jp.pr@elsevier.com

製品情報: <https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/sciencedirect/sciencedirect-ebook>

書誌情報: <http://www.elsevier.com/books-and-journals>